

第21回無形文化遺産理解セミナー・ワークショップ

Health(健康)の無形文化遺産

YOGA

ヨーガ



平成30年 **6月9日(土)** 午後1時～4時

◆セミナー:午後1時～2時30分 ◆ワークショップ:午後3時～4時

会場 堺市博物館ホール

定員 セミナー:100名 ワークショップ:30名(いずれも参加無料、要申込)

※ワークショップのみの参加はできません。セミナーと合わせてお申し込みください。
詳しくは裏面をご覧ください。

主催 堺市

堺市博物館

SAKAI CITY MUSEUM

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内
TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263
E-mail hakugaku@city.sakai.lg.jp
URL <http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan>

ハロー・ミュージアム(博物館の展覧会などを24時間ご案内) TEL.072 (244) 9898



世界文化遺産を大阪に
百舌鳥
古市古墳群
World Cultural Heritage Site

Health (健康) の無形文化遺産

無形文化遺産には、よく知られる伝統芸能や伝統工芸のほかに、ヒーリング、薬草の知識、伝統医学など、人間の健康ケアに関わるものも多く含まれています。中国の「中医学の鍼灸」（2010年）、韓国の伝統武術「テッキョン」（2011年）、インドの「ヨーガ」（2016年）などがユネスコの無形文化遺産代表一覧表に登録されています。これらの無形文化遺産を紹介することで、文化の多様性を理解していただくだけでなく、高まりつつある人々の健康に対する意識にも役立つと考えます。

YOGA (ヨーガ)

◎日時：6月9日(土) 午後1時～4時 ◆セミナー：午後1時～2時30分 ◆ワークショップ：午後3時～4時

◎会場：堺市博物館ホール

◎講師：竹村 嘉晃(博士) 人間文化研究機構総合人間文化研究推進センター・センター研究員／南アジア地域研究国立民族学博物館拠点・特任助教

講師紹介

インドの身体文化に関する人類学的研究に従事。特に南インド・ケララ州北部に伝わる神霊祭祀と実践者をめぐる今日的な状況に関する民族誌的研究を行い、その成果を単著として刊行。2012年以降は、シンガポールのインド系移民におけるインド舞踊の発展に関する研究に着手し、芸術文化政策の動向や新しいメディア環境における伝承・実践・創作過程の変容などに関心を広げている。またインド滞在時にヨーガ道場で指導者資格を取得し、帰国後、大阪市内でヨーガ教室を開くとともに関西の大学でもヨーガを指導している。

セミナー 現代インドにおけるヨーガの隆盛 ～グローバル時代の「伝統」の環流と発展～

インドで誕生したヨーガは、今日、新たなエクセサイズとして世界中で人気を集めています。その波はグローバル化が進む現代インドにも影響し、美容や健康はもとより、宗教や政治、産業といった多様な文脈で発展しています。本セミナーでは、近現代において構築された現代ヨーガを紹介しながら、経済発展の影響が著しい今日のインドにおいて、ヨーガが隆盛している状況を文化・社会的観点から明らかにするとともに、ヨーガがグローバルに広がった背景について考えます。

ワークショップ ヨーガを体験しましょう

簡単な解説をふまえながら、呼吸法やリラクゼーションのほか、太陽礼拝やいくつかのポーズを実践していきます。無理なくすすめていきますので、初心者の方でもご参加いただけます。

《お申し込み方法》

- 電子申請システム、電子メール、FAXまたは電話でお申し込みください。
電子メール、FAXの場合は、セミナー、ワークショップの参加希望者全員の氏名(ふりがな)、住所、電話・FAX番号を明記の上、**堺市博物館 無形セミナー係**へお申し込みください。
ワークショップのみのお申し込みはできません。
TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263
E-mail:hakugaku@city.sakai.lg.jp

電子申請システムでのお申し込みはこちら▶



《お申し込み受付・定員》

平成30年5月15日(火)
午前9時30分から受付開始、先着順

- 定員 ①セミナー：100名
②ワークショップ：30名
(セミナーと合わせての申し込みが必要です。当日、ヨガマット、タオル、飲み物をご用意の上、動きやすい服装でお越しください。)



堺市博物館公式キャラクター
サカイタケルくん
©YABUCHI Suoichi

